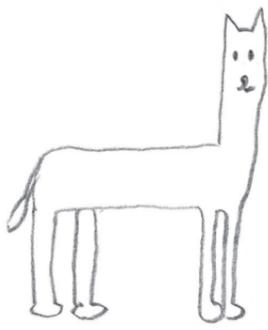


# blanClass

2016 4-5 Live Art on Every Saturday and more



4月23日(土)、24(日)2日間連続で、珍しく blanClass が主導したイベントを企画した。

イベントには特別ゲストに、関東大震災直後に横浜で起こった朝鮮人虐殺の事実を40年以上も独自に研究している後藤周さんをお呼びする。彼の研究の最もコアな資料に当時の小学生が書いた作文と石碑がある。今回はそれらを実際に見ながら、参加者と共に考えを巡らせたいと思っている。

実は後藤先生は私の中学の担任だった人。私に、放課後の職員室で広島長崎の原爆の話、水俣病の話、そして在日コリアンに対する不当な差別の話をしてくれた。昨年、実に35年ぶりにお会いして、その後の活動のお話を聞くことができた。後藤先生は郷里の岡岡から初めて赴任先の横浜を訪れて、横浜の荒廃した雰囲気に驚いたと言っていた。当時の横浜の下町がいかに行き詰まった感じだったか、それを知らない人に説明するのはとても難しい。バブルが訪れる前の横浜は、幼い私にとっては、絵に描いたようなやさぐれ街だった。

中2の夏休みの読書感想文で私はアラン・シトローの「長距離ランナーの孤独」を選んだ。校内暴力が吹き荒れた学校生活を送っていた私にとって、シトローが描く世界は共感以上のリアリティーを感じたのも事実。同時に主人公のあまりにもベシミスティックな反骨に、なぜだか怒りを感じてしまい、感想文には共感よりも怒りばかりをぶつけた。体育館で、この感想文を全校生徒の前で朗読した後、後藤先生は代わりに私のアンビバレンツを優しい言葉でほかの生徒に説明してくれた。

すっかり大人になった今になっても、世の中のどの階層にも共感できない、宙ぶらりんなアイデンティティーは変わっていないが、あれからの日本の社会は、もっともっと大きなお金の流れに翻弄され、さらにおかしな状況に辿り着いている。だからといって止まってしまったわけでもないだろう。シトローが言うように「運なんて気紛れなもので、後ろ頭をガツンとやられたかと思えば、次の瞬間には砂糖を頬張らせてくれたりもする。できることはただ一つ、へこたれてしまわないこと」なのだから。

というわけで、第1部、土曜日の夜は当時の小学生が書いた作文を読み、翌日の第2部、日曜の午後は blanClass から程近い宝生寺にある関東大震災韓国慰霊碑を訪れる。ゲストの後藤先生に加えて、聞き手に佐々瞬、岩田浩、趙純恵、3人のアーティストたちが駆けつけてくれる。

というのも、2015年3月によって3人によって行われたパフォーマンスに触発されて今回のイベントを企画したからだ。「それらについて話すこと」と題されたそのパフォーマンスは、やはり2日間で行われたのだが、本番を迎えるまでに、3人が積み重ねようとして、脱臼していく「対話」を、観客をすっかり置いてきぼりにしたまま継続したものであった。

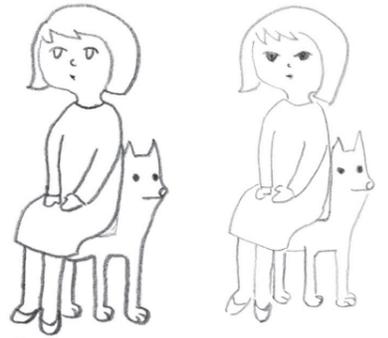
## 土曜の夜と日曜の午後



彼らが抱えた難問は、世の中にどうしようもなく繰り返される「醜い事件」に、どういう態度で向き合えばいいのかということ。そのためにはコラボレーター同士が考えを共有する必要があるわけだが、適当なところで折り合えない愚直さなのか、問題を共有することへの懐疑なのか、話は話を生み、行為はまた行為を誘発して、とりとめもなく平行線のコミュニケーションが横たわっていた。

「醜い事件」とは弱いものへ向かう暴力のこと。けだし暴力を振るう者たちもまた幸福とは言い切れないストレスのなかに生きている。どうしようもない「空気」が、どうしようもない「事件」を生み出してしまおう。

「それらについて話すこと」というパフォーマンスに、私が感じたのは、社会に横たわるどうしようもない「空気」に対抗し得る「空気」。コミュニケーションは万能ではないから、お互いの考えをすり合わせるの、実際にはとてつもなく難しいことだけれど、それでも、もしもだれもが抱えているストレスや愚痴を交わすことができる場が世の中のいたるところにあったなら、きっと「空気」は入れ替わるはず。一時でも窓を開けて「空気」を入れ替えてみようと思う。



blanClass 2016 April - May イラスト 安部祥子 / 口 茂野 奏

小林晴夫



アクセス 井土ヶ谷駅はエアポート急行も止まります。

(品川から京急の場合) 京急蒲田でエアポート急行(横浜方面行)に乗り換えて井土ヶ谷駅下車。約30分

(横浜から京急の場合) 下りエアポート急行で2つ目(約8分)、普通で5つ目(約11分)、井土ヶ谷駅下車。

京浜急行[井土ヶ谷駅]改札出て正面の信号を渡ってすぐ左折、1つ目の交差点を右折、2つ目の角を左折、三井のリパーク後ろ、白いblanClass看板がある細い段々を上がって右の建物2階

### ブランクラス Live Art & Archive

〒232-0006 横浜南区南太田4-12-16-2F info@blanclass.com http://blanclass.com Twitter / facebook : blanclass

スタッフ: 小林晴夫(ディレクター) 安部祥子(+product) 野本直輝(ウラブラ) 宮澤 響(ウラブラ)

## 2016 4

mon.	tue.	wed.	thu.	fri.	sat.	sun.
				1	2 スチューデント アート マラソン op. 16:30 / st. 17:00 ¥700 (ドリンク別)	3
4	5	6	7	8	9 橋本 匠 op. 18:30 / st. 19:30 ¥1,600 (ワンドリンク)	10
11	12	13	14	15 ★月イチ 杉田 敦 nano school #38 st. 18:30 ¥1,200 / 学¥1,000 (要予約)	16 レンタルズ 企画: 野本直輝 op. 14:00 パフォーマンス: 15:00 / 17:00 / 19:00 ¥1,200 (ドリンク別)	17
18	19	20	21 ★月イチ CAMP 先月の話   2016.3 ゲスト: 栗田大輔 st. 20:00 予約 ¥1,000 当日 ¥1,200	22	23 1923年9月2日、 3日に起こったこと① 19:30 ~ ¥1,500 (ドリンク別)	24 1923年9月2日、 3日に起こったこと② 13:00 集合 ¥1,500 (ドリンク別) 2日間 ¥2,000
25	26	27	28	29 昭和の日	30 CAMP Hotel CAMP Check in → 予約 1泊 ¥2,000 当日 1泊 ¥2,500 定員 1泊10名	5/1

## 2016 5

mon.	tue.	wed.	thu.	fri.	sat.	sun.
2	3 憲法記念日	4 みどりの日	5 こどもの日 CAMP Hotel CAMP Check out →	6	7 富井大裕 op. 18:30 / st. 19:30 ¥1,500 (ドリンク別)	8
9	10	11	12	13	14 外島貴幸 コーディネーター 河口 遥 op. 19:00 / st. 19:30 ¥1,600 (ワンドリンク)	15
16	17	18	19	20 ★月イチ 杉田 敦 nano school #39 st. 18:30 ¥1,200 / 学¥1,000 (要予約)	21 菅谷奈緒 op. 18:30 / st. 19:30 ¥1,600 (ワンドリンク)	22
23	24	25	26 ★月イチ CAMP 先月の話   2016.4 ゲスト: 栗田大輔 st. 20:00 予約 ¥1,000 当日 ¥1,200	27 0°C 企画 梅沢英樹 / 上村洋一 サウンドインステーション 13:00-21:00 29日のみ-19:00 ¥1,000	28	29 ライブ 梅沢英樹 / 上村洋一 st. 19:30 ¥1,800 (ワンドリンク)
30	31					

DVD | 多田正美 w/ 鈴木理策 [西浦の田楽]

オープン価格 | blanClass ストアページ bproduct.thebase.in からご購入できます。

音楽家、多田正美の表現に大きな意味を持つ奇祭、「西浦の観音様のお祭り」(静岡県西浦地区)を地続きの文化として交換してみようという企画。2011年10月29日「新・港村」にて、中川敏光、伊藤啓太、柿ハンドルドライブと舞いびと達とともにコラボレートされたパフォーマンスと「西浦の観音様のお祭り」の映像 & 多田正美インタビューを収録したDVD。



# Live Art

毎週土曜日は、Live Art + 公開インタビュー。ワンナイト完結の、どんなことでもありのアートイベント。  
おいしい軽食（無料）、飲物（有料）をご用意しております。

4月、5月のLive Artは、トランスフォーマーの橋本匠がソロでは初登場。ゴールデンウィークは昨年同様ホテル CAMP を開催。富井大裕アメリカから帰国して早速の発表。菅谷奈緒が2度目の登場。梅沢英樹+上村洋一両氏の企画によるサウンド収集プロジェクト。また通年のプロジェクトとして、河口運による企画のシリーズとblanClassのスタッフでもある野本直樹による企画のシリーズが始まる。

## 4.9 [土] パフォーマンス

### 橋本匠 トランスフォーメイソウ

長尺のインプロ作品です。  
今回はモニターから、書家である僕の祖母のドキュメンタリー映像を映します。  
水でかける紙をまわりに配置します。数千年の歴史をもつ言葉／イメージを空間に重ねて、〈砂漠で水を掘り当てるような〉表現を目指します。

open 18:30 start 19:30 ¥1,600 (ワンドリンクつき)



橋本匠ポートレート

## 4.16 [土] テーマパーク/★シリーズ〇〇のかたちを探す #1 | テーマ: 遊び

### レンタルズ レンタルズのプロ美術 (仮)

出演: 今西勇太 / 小杉 晶 / 企画: 野本直輝

レンタルズによる制作物をいくつか展示します。それらは有料の遊具でもあります。たとえばブロンズの彫刻でもあります。グルグル巻きにされたガムテープで野球をしましょう。



レンタルズ《海を渡る鳥が鳴く》(パフォーマンス・2014)

### シリーズ〇〇のかたちを探す (隔月で1年間を予定)

「ゆたかな生活」「しあわせな家族」「安定した職業」「充実した休日」のような、いつの間にか理想像になっている言葉やイメージに、本当に必要とするかたちは見つけられるか？ 実際の経験では、それぞれがバラバラで、1つのイメージに回収されたりはしないはず。このシリーズでは、毎回ゲストをお呼びし、各回ごとにテーマを設定し、作品発表とトークを行います。そのなかで、さまざまな概念に対する頭なイメージについて問い直し、本当に必要なかたちがどの様なものなのか、参加者たちと共に探していきたいと思います。(野本直輝)

exhibition open 14:00 performance 15:00 / 17:00 / 19:00  
トーク「遊びについて」 20:00 ~ ¥1,200 (ドリンク別・出入自由)

## 4.23 [土]・24 [日] リサーチ/ディスカッション

### 1923年9月2日、3日に起こったこと

ゲスト: 後藤 周 (元中学校教員) / 聞き手: 岩田 浩 / 佐々 瞬 / 趙 純恵  
企画: blanClass

関東大震災直後に横浜で起こった朝鮮人虐殺の事実を40年以上も独自に研究している後藤周さんをお招きして、1日目は当時の小学生の作文を参加者たちと読む。2日目はblanClassからも程近い宝生寺にある関東大震災韓国慰霊碑を参加者と共に訪れ、その後お話をするという会です。



関東大震災韓国慰霊碑 (宝生寺・横浜)

この企画は、2015年3月に佐々瞬、岩田浩、趙純恵によって行われたパフォーマンス「それらについて話すこと」で、どうしようもなく繰り返されてしまう醜い事件に対抗すべく、彼らがつくり出した「会話」によって生まれた「空気」に触発され、珍しくblanClass主導の企画です。

4.23 (土) start 19:30 ~ 「震災記念綴り帖を読む」  
24 (日) blanClass 集合 13:00 「関東大震災韓国慰霊碑を見る」  
¥1,500 (ドリンク別) 2日通し ¥2,000

## 4.30 [土] → 5 [木・祝]

### CAMP Hotel CAMP

隔月一回のペースでLive Artに参戦しているCAMP。今年のゴールデンウィークも昨年同様、5泊6日の「ホテルCAMP」を開催します。詳細は現在準備中です。詳細は時間なども含めて追ってblanClassやCAMPのサイトなどで告知します。

予約 ¥2,000 当日 ¥2,500 定員 1泊10名 (要予約)  
予約方法 <http://goo.gl/forms/SNVollscqB>



2015.5.1-6 [HOTEL CAMP]

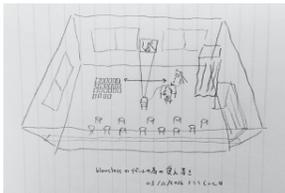
## 5.7 [土] イベント/公開制作/展示

### 富井大裕 ドローイング

2015年の3月30日から350日間、ニューヨークで生活しました(途中、日本に戻ったりもしました)。42歳にして初めての海外生活でした。皆さんには、私が海外生活を思い出しながらドローイングを描いている様子を見てもらいます。ニューヨークの体験談を話すことも考えましたが、個人的な話をして面白くないのでやめました。それよりも、過去を思い出そうとすること、その場で絵を仕上げようとするこの間にある逡巡をそのまま提示した方が、記憶を表現するということを正確に表せる様な気がしました。美化され、醜悪にもなり、完全な創作もあるかもしれませんが。誰もが少しは抱えているであろう「怪しい記憶」を、「描く」という個人的な喜びとともに表してみたいと思います。

協力: ユミコチバアソシエイツ

open 18:30 start 19:30 ¥1,500 (ドリンク別)



富井大裕 [160312\_プラン] (2016)

## 5.14 [土] コント、パフォーマンス、ジェンダーチェイシング

### 外島貴幸 背中を盗むおなか

自分と物を私から盗み返すためのいくつかの方法。  
「背後霊がとり憑いている人に対して背中を向けたら、それは背後霊と呼べるのだろうか？」(自作「やさしいワイトゲンシュタイン」より)

コーディネーター: 河口 遥

open 19:00 start 19:30 ¥1,600 (ワンドリンクつき)



外島貴幸「Tell all the Truth but tell it slant - 真実を語りなさい、しかし斜めに」(ドローイング・2013)

## 5.21 [土] ポエトリーリーディング

### 菅谷奈緒 政治的であることについて

言葉をかから取り戻すこと。  
言葉を発すること、それはつねに政治的实践なのだ。

open 18:30 start 19:30 ¥1,600 (ワンドリンクつき)



菅谷奈緒 [days] (部分・2011)

# Live Art

## 5.27 [金] - 29 [日] サウンドインスタレーション

### 0°C 企画: 梅沢英樹 / 上村洋一

世界各地のアーティストから氷の音とそれに関連するドキュメントを集める。  
水が凍り固体になった氷には、その土地の状況や記憶が凝縮されていると考え、集められた素材を元にインスタレーションとライブをする。  
氷の中に閉じ込められた世界各地の記憶を、ブランクラス空間に凝縮させることを試みる。

参加作家: 梅沢英樹 / 上村洋一 / 川崎義博 / 鈴木昭男 / sawako / 齋木克裕 / Jacob Kirkegaard / Jez Riley French / 高橋征司 / 藤本由紀夫 / France Jobin / Francisco López / philip Samartzis / Marc Behrens / 白石由子 / Hafdis Bjarnadóttir / 森田浩彰ほか現在交渉中

サウンドインスタレーション: 13:00-21:00 (29のみ -19:00) ¥1,000

## 5.29 [日] ライブ 梅沢英樹 / 上村洋一 19:30 ~

¥1,800 (展示込み) / 27・28日來場者 ¥800 (ワンドリンクつき)



0°C image

# 月イチセッション

連続しつつも、1回1回が読切りのトークセッション。毎回刺激的な内容なので、どこを切っても違った面白さがあります。  
途中参加も気にせず、ドシドシ参加してください。4月、5月の月イチセッションは、CAMPの「先月の話」が継続。ナノスクールは第4期「ブッダに会ったらブッダを殺せ」が開始します。

### 月イチセッション 予約方法

月イチセッションは予約が必要です。以下の内容をイベント前日までにメールにて送信してください。こちらからの返信を持って予約完了とさせていただきます。当日の場合でも準備がありますのでご予約をお願いします。なお定員に達した場合などお断りすることもございますので、あらかじめご了承ください。

(メールアドレス) info@blanclass.com (件名) 各イベント名 (本文) 1) 日にち 2) 氏名 3) 住所 4) メールアドレス 5) 参加人数

## 4.15 [金] スクールセッション ブッダに会ったらブッダを殺せ #1

## 5.20 [金] スクールセッション ブッダに会ったらブッダを殺せ #2

### 杉田 敦 ナノスクール《nano school》#38, #39

極小の学校、ナノ・スクール第4期。知っていると思い込んでいることを可能な限り小さくして、再び、本当の意味で知るために努力してみる。アートにとって重要だと思われるそうした姿勢を、これらもいろいろ試していければと思います。

井土ヶ谷事件の当事者になってみるというスタートから、「協調/反駁/誤解」、「そこにそれはない、あるのかもしれないけれど」、「裸になること、左になること」とテーマを替えて開催してきたナノ・スクール第4期は、「ブッダに会ったらブッダを殺せ」のタイトルのもと、権威から自由になり、自律性を保つための精神そのものについて考えます。五日制憲法、文化学院、ホモ・ソーシャル連続体、イスラ・クラブ、グルジェフ、ゾロアスター教、シュタイナー、大逆事件、人間原理、安藤昌益、ブランショ、セリーヌなどがテーマとなります。指摘しやすい権威のみならず、ときにそれを糾弾するものの中にさえはびこっているはずの権威の本質を凝視め、考え、試み、挑みます。

また、現在開催中の《第3回イデオロギア・ビエンナーレ》(2017年12月12日まで開催中)は随時振り返りながら、今後のあり方について考察していけたらと考えています。

※ナノ・スクールは完全予約制となります。参加資格は、アート、あるいはそれに関連する分野の専門家、あるいは専門家を目指す人とさせていただきます。

start 18:30 ¥1,200 学生 ¥1,000

## 4.21 [木] トークセッション 2016.3

## 5.26 [木] トークセッション 2016.4

### CAMP 先月の話

前の月に起こった出来事について、ゲストを招いて考えます。詳細はblanClassやCAMPのサイトで。

ゲスト: 粟田大輔 (美術批評) ほか

※CAMPのサイトからでも予約できます。http://goo.gl/forms/SNVollscqB

start 20:00 予約 ¥1,000 当日 ¥1,200 定員 30名

# blanClass membership

blanClassは活動7年目、毎週土曜日のLive Art (旧+night)をはじめた当初より現在まで、アーティストが用意する答えを発表する場というよりも、作品の手前ですべてのさまざまな問題をいろいろなかたちで、試してみる場にどんどん変化してきました。当然のことながら貴重な記録もどんどん増えています。今後はさらにアーティストと発展的な(Live Artの枠を踏み越えて)実践や試みをしていきたいと考えています。そこで2014年から、blanClass membershipを発足し、アーカイブを含めたblanClassの今後の活動、ひいてはアーティストの活動の下支え、応援、ご支援、ご協力をしていただけるメンバーを広く募集しています。

このほど、これまでのメンバー制度に加え、お試しメンバーをつくりました。お試しメンバーは、これまで、何度もblanClassに来ていた方から、あまり来たことがないけれど、お得に参加したいという方まで、幅広いニーズに向けて、お試しができるメンバーです。

### お試しメンバー ★NEW

お試し 年会費 ¥10,000

- ・メンバーカードを発行 (1年間有効)
- ・メールニュース配信
- ・Live Art & 月イチセッションから10回分無料

### スタンダードメンバー

学生 ¥10,000  
シングル ¥20,000  
ペア ¥30,000

- ・メンバーカードを発行 (1年間有効)
- ・2ヶ月毎にチラシの郵送
- ・Live Art 入場無料 (ワンドリンクつき) ※ペアメンバーはお1人ずつの入場も可
- ・月イチセッション メンバー割引
- ・blanClassの発行するレポートやグッズなどをメンバー価格

### プレミアムメンバー

フレンド 年会費 ¥50,000  
フェロー 年会費 ¥100,000

- ・スタンダード特典のすべて
- ・Live Art ご同伴者1名様も招待
- ・blanClassの発行するレポートやグッズなどをプレゼント
- ・blanClassサイトに名前を掲載
- ・年2回のお茶会 (ゲストあり) にご招待
- ・年1回のプライベートパーティーにご招待 (フェロシップのみ)

### サポートメンバー

ベネファクター 年会費 ¥250,000  
パトロン 年会費 ¥1,000,000

- ・スタンダード、プレミアム特典のすべて
- ・blanClassサイト、チラシなどに個人名および企業名を掲載
- ・blanClassに備品を購入、メンバーのネームプレートを取付ける。
- ・パトロンシップメンバーのみの特典は現在思案中

### 入会方法

公式サイトのお申し込みフォームからお申し込みください。メールを受け取りましたら、こちらから振込先などお返事いたします。blanClassにお越しの際に受付でも、現金のみでの対応になりますがお申込みいただけます。